

みずしるべ



INFORMATION

社会資本のマークが誕生しました!

社会資本の重要性や社会資本が果す役割・意義を広く一般の方々にイメージしてもらうためのシンボルマークが誕生しました。



■社会資本とは……

経済活動を支える道路、鉄道、空港、港湾、電力、通信、水道、暮らしの安全・安心を高めるダム、堤防、さらには学校、公園、コンサートホール、美術館などの公共施設のことで、一般にインフラと呼ばれています。

●マークの意味

二人(緑と青で住民と行政を表現)が社会資本(赤い楕円)を支えており、社会資本を造るのも使うのも主役は「人」であることを表わしています。Sの形は「社会」と「資本」のローマ字の頭文字を探っていますので、愛称を「エスエスマーク」といいます。

お便りください!!

「新丸山ダム建設事業」について、みなさまからのご意見ご要望をお待ちしております。寄せられた貴重なご意見は今後のダム事業を進めるうえで参考とさせていただきます。みなさまのご協力をお願いいたします。

下記のはがきを切り取って(官製はがきでも結構です。)

裏面のアンケートにお答えのうえ、
切手を貼らずにご投函ください。

郵便はがき

5050390

料金受取人払

八百津局承認

5

差出有効期間
平成10年12月
30日まで
(切手は必要
ありません)

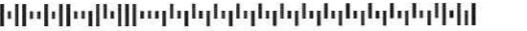
(受取人)
岐阜県加茂郡八百津町八百津3351
建設省中部地方建設局
新丸山ダム工事事務所 行
みずしるべ22号 アンケート係

読者の
おしゃべり
BOX

●ご意見、ご感想など何でもお書きください。お便りくださいね!

氏名	性別	男・女	
住所			
TEL	()	年令	才
職業(学校名)			

ご協力ありがとうございました。



発行

建設省中部地方建設局
新丸山ダム工事事務所

22

INFORMATION

建設省新丸山ダム工事事務所は地域の皆様や関連する方々との情報ネットワークとして、情報誌「みずしるべ」を発行しております。今号は周辺の道路整備かと「日本にダムが必要な本当の理由」をテーマにしました。今後も内容をますます充実させていきたいと思つております。ご意見・ご感想がございましたらアンケートなどでぜひお寄せください。



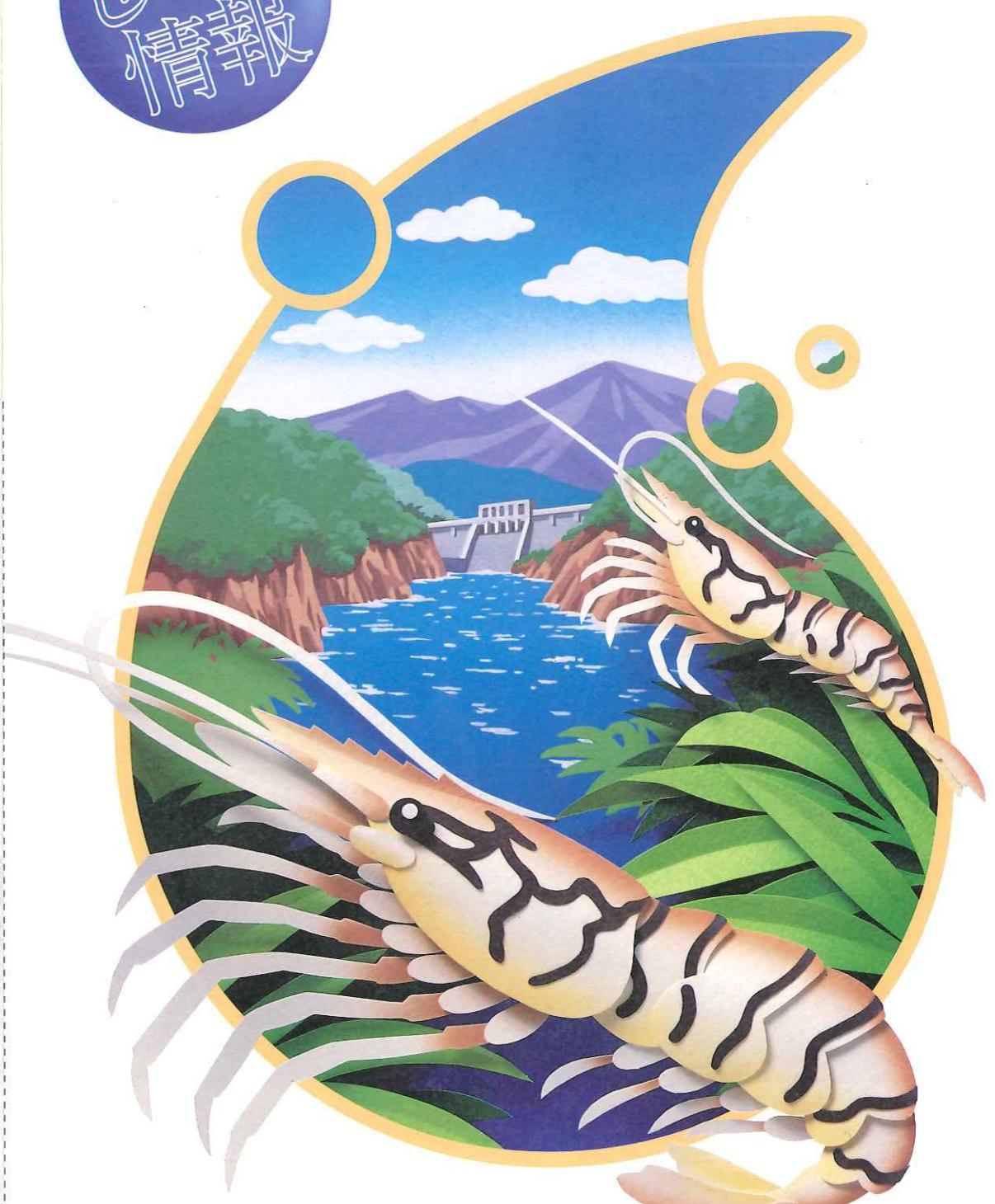
カワエビ(スジエビ)

湖沼や流れの緩やかな河川に生息する甲殻綱テナガエビ科のエビ。丸山ダム湖に生息しているのはスジエビという種類です。おもに釣餌として釣人に親しまれ、つくだ煮や油で揚げたりと食用にすることもあります。

新丸山ダム概要

新丸山ダム建設事業は、木曾川本川が濃尾平野に流れ出る手前の峡谷に設置されている丸山ダムを大規模に嵩上げして、「洪水調節」、「発電機能の増強」並びに「流水の正常な機能の維持」の確保を目的に計画されています。

我が国で大きな役割をなっている中部圏を支え、更に発展させてゆくための基盤施設として、濃尾平野の新たな要として生まれかわる新丸山ダムは、極めて大きな役割を果すことになります。



アンケートにご協力ください

Q1 この情報誌のなかで、興味のあった記事はどれですか。

- 回答
- 1.表紙
 - 2.新丸山ダムNOW&NEW
 - 3.しんまるくんのコレな~んだ
 - 4.ふれあいすべ~す
 - 5.教えてしんまるくん
 - 6.いべんとインフォメーション

Q2 「新丸山ダムふれあい広場」などのイベントに参加したことはありますか？また、参加したことのある方はイベントの感想などお聞かせください。

Q3 今後みずしるべでどのような情報を扱ってほしいと思いますか？

- 回答例
- もっと地域の話題を！
 - 建設省のこと
 - …など

Q4 あなた好きな木曽川や丸山ダムの風景、想い出に残る体験談などありましたら、お聞かせください。

アンケートの回答は、下の回答欄に記入下さい。

ANSWER CHECK

複数回答可能です。

- Q1
- 1.表紙
 - 2.新丸山ダムNOW&NEW
 - 3.しんまるくんのコレな~んだ
 - 4.ふれあいすべ~す
 - 5.教えてしんまるくん
 - 6.いべんとインフォメーション

Q2

Q3

Q4

Shinmaru Topics 新丸山ダムトピックス

Event

第3回 木曽三川交流レガッタに新丸山ダム工事事務所が初参戦！



平成10年6月14日(日)木曽三川公園で、第3回木曽三川交流レガッタが開催されました。今回初出場の新丸山ダム工事事務所のクルー。降りしきる雨の中、練習の成果がなかなか発揮できませんでした。しかし、職員の心は一致団結！また秋に行われる大会に向け、決意を新たに練習を再開します！



新丸山ダムクイズラリー！in 蘇水峡川まつり!!

平成10年8月2日(日)八百津町にて蘇水峡川まつりが開催されました。新丸山ダム工事事務所のテントでは、ダムの機能や必要性、役割などを広く一般の方々に理解していただき、「新丸山ダムクイズラリー」を企画。まつりのスタートと同時に子供達をはじめ、大勢の方々でぎわいました。

たくさんの子供達が参加したクイズラリー。みんなで相談しながらクイズに答えていました。

第6回 新丸山ダムふれあい広場が開催されます！

11月8日、八百津町産業文化祭に今年も「新丸山ダムふれあい広場」を開催！



このピックイベントも今年で6回目を向かえます。今回も参加してくださる皆様にさらに楽しんでいただき、様々なイベントを企画しています！お説明合わせのうえ、お越しください！

まつりまで～す!!

昨年暮れ、丸山ダム周辺の3箇所にPR看板を設置！



昨年の11月にPR看板を設置しました。これは地域とのコミュニケーションをはかり、新丸山ダム建設事業を地域の皆様により理解していくことを目的としています。丸山ダム周辺に設置しておりますので、ぜひ一度ご覧になってください。

▲写真の看板は新丸山ダム展望台のもの

旧八百津発電所が国の重要文化財に指定されました！



明治44年に木曽川水系最初の発電所として建設されて以来、明治・大正・昭和と三代にわたり活躍してきた旧八百津発電所は、新丸山発電所の完成を機に63年にわたる発電の歴史に幕を下ろしました。近年八百津町の郷土館として活躍していましたが、この度「旧八百津発電所資料館」へその姿をかえ平成10年5月1日に全国で7番目の近代化遺産として、国的重要文化財に指定されました。



▲テープカット。旧丸山発電所の新しい歴史が始まります。



▲館内には、当時の設備や資料などが展示されます。



台風10号による災害のようす。



しんまるくんのコレな~んだ？
Shinmarukun's What is this?
かんさろう 第2回
「監査廊」ってなに？

このコーナーでは、今まで紹介してきたダムの機能や施設の紹介よりもさらに一步踏み込んだ部分を紹介していきます。

第2回は「監査廊ってなに？」です。さあ！みんなしんまるくん、そして新キャラクターなんだ郎くんと一緒に新しい発見を探しにいこう！！

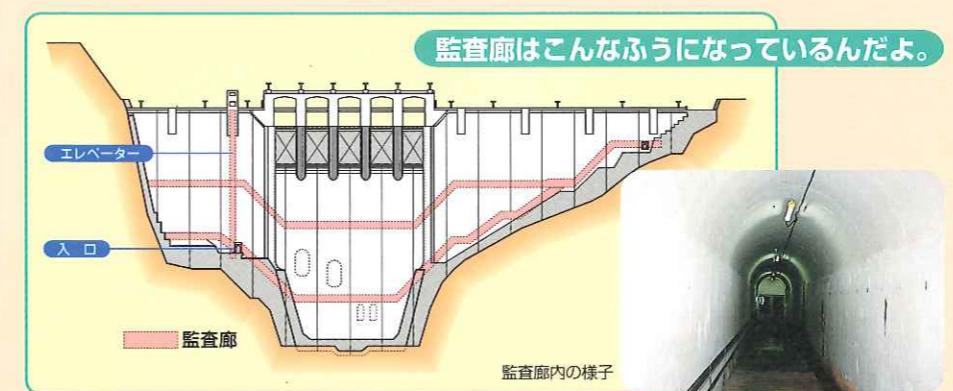


な ねえ、しんまるくん。ダムをよく見ると入口みたいなものがあるけどあれはなに？

し なんだろうくん、いいところに気がついたね。あの入口は監査廊といって、ダムの中に入していく通路の入口なんだ。

な ホント!? ダムの中に入れるなんて知らなかったよ！

し よし、じゃあ今回はダムの大切な施設の一つ、監査廊を紹介しよう。



監査廊はこんなふうになっているんだよ。

し ダムの中に入って、ダムにおかしなところがないか点検できるようになっているんだよ。ダムから水がもれていないか、ダムが水におされて移動していないかなど、ダムの外から見ただけではわかりにくい事を点検できるんだよ。

な へえ～。ダムを安全に保つためには必要なんだね。

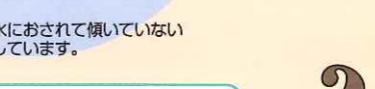
し うん、もしダムが壊れてしまったら大変だからね。

ダムの点検のようす

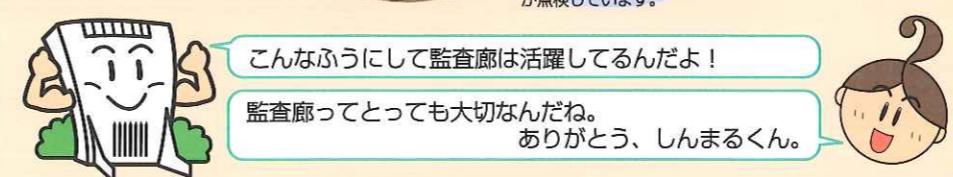
主に、こんなことを点検してま～す！



●地震によるダムへの影響がないか調べるために、ダムの中でも地震の大きさを計ることができます。



●ダムが水におされて傾いていないか点検しています。



こんなふうにして監査廊は活躍してるんだよ！

監査廊ってとっても大切なんだね。

ありがとう、しんまるくん。

ご協力、ありがとうございました。